

茜 あかねぐも 雲

令和 5年

1月11日(水)

【No. 25】

『2023年の幕開け!』

新しい年、2023年が幕を開けました。中学生最後のお正月を、みなさんはどのように過ごしたでしょうか。今年は、あなたたちにとって“節目の年”になりますね。みなさんは、もうあと3か月足らずでこのひばり中を卒業し、それぞれの選んだ道に羽ばたいていくわけです。小学校6年、中学校3年の合わせて9年間の『義務教育』の全課程を学び終えようとしています。知っての通り、『義務教育』というのは子どもたちに最低限の教育を受ける権利を国が保証するものです。(保護者が子どもに教育を受けさせる“義務”があるという意味です)その保証された教育を終えるということは、“この後は誰も何も保証してくれない”ということです。言い換えると、この後の進む道はすべて自分に任されているということなのです。まだまだ学びたいことがある人は上級学校に進めばいいだろうし、何か特殊な技術を身につけたい人はそのような学校に進んだり、専門職に就きながら見習いをする道もあります。また、就職して早く自分で稼いで自立するという道もあるでしょう。その他にも、本当に様々な道が考えられます。もちろん『義務教育』が終了したといってもみなさんはまだ未成年ですから、法的にも保護者の監督のもとで生活していくわけなので、すべて自分の考えで決めるという訳にはいきませんが、やはり中学生までの自分とはいろんな意味で立場が変わってくるのです。



中学生でいられるのはあと3か月…、4月にはみなさんはこのひばり中を卒業しています。でも卒業した途端、立場が変わったからといって“ガラッと自分が変わる”というのは難しいですね。スイッチひとつで自分を切り換えるというのは無理な話ですから、そのためにはそれ相応の“準備”が必要です。“準備”といわれても何をしたらいいのかと考えてしまいそうですが、心配することはありません。それはもうすでに、みなさんは少しずつですが確実に取り組んできているのです。このひばり中での3年間を振り返ってみてください。毎日の授業、学活・道徳・総合の時間、行事、委員会や部活動…、あらゆる場面で大勢の仲間と学び経験してきたことが、その“準備”になっているのです。ですから、自信をもって新しい世界に踏み出していけるはずなのです。

卒業まであとわずか、本当に大詰めを迎えました。みなさんにとっては、今が一番つらい時期を迎えているのかもしれませんが、やろうとすることが思うようにはかどらずイライラしたり、逆に何だか力が入らずこのままではマズイと焦りが出ている人はいませんか…?

みなさん、こんな大事なときだからこそ、ぜひ思い出してください、学年通信のタイトルでもある『茜雲（あかねぐも）』の詩を…！

茜（あかね）

この雲があるから 茜色に染まるんだね
この苦しみがあるから うつくしく見えるんだね
茜色の空は 希望の空



堂野 博之 詩

作者がこの題名に込めた思いをもう一度かみしめてみてください。

「これはね、あかね色を夕焼けにイメージをおいてるんですけどもね。苦しいときっていうのは空一面に雲がおおわれていて、もう光も何も見えない状態。でもいつかそれを乗り越えて、雲の切れ目から光がさすようになればね、苦しめていたその雲までも美しいあかね色に染まっているっていうことで。そうやって乗り越えていけばね、大切な時間だったと思えるようになって欲しいという。そういう意味を込めてなんですけど…。」



ここで、もう一度原点に戻って自分を見つめ直してみましょう。みなさんに、繰り返し語ってきたことを確認しますよ！

まず、今一番力を注いでほしいことは、『卒業後の進路決定に向けて全力で取り組んでいくこと』です。きっと、この冬休みも自分で立てた計画に沿って自分なりに努力をしてきたことと思います。自分を信じて、今後も努力を怠ることなく目標達成のために頑張ってください。「進路は団体戦！」という合い言葉を胸に、みんなで力を合わせて突き進んでいきましょう！

そして、もう一つ忘れないでほしいことは、『中学校生活の締めくくりをしっかりと取り組んでいくこと』です。この学校で、この仲間たちと過ごせるのもあとわずかです。このクラスでしか、この学年でしか成し遂げられないものを、最後にみんなの手で作上げていきましょう。そして、それを後輩たちへの置き土産として、しっかりと残していきましょう！

3学期は、本当にあっという間です。一分、一秒を疎かにせず、じっくりと味わいながら過ごして欲しいです。毎日の学校生活の中で、教科の授業を通して学力を身につけていくための勉強、道徳や総合、学活の時間の取組の中で自分の可能性を広げていく勉強、周りの仲間と切磋琢磨することで自分を高めていく勉強…、このひばり中で学べることはまだまだたくさんあります。先生たちも、みなさんたちと過ごすことができる残り少ない時間を、大切にしていきたいと考えています。

それでは、3年生のみなさんにとってこの一年が素晴らしい年になりますように！！

《 3 学期の主な予定 》

- | | | |
|-----------------|-------------------------|---|
| 1 月 1 0 日 (火) | 始業式 | |
| 1 4 日 (土) ～ | 西東京市中学校生徒作品展 [1 6 日まで] | |
| 2 2 日 (日) | 私立推薦入試 | |
| 2 6 日 (木) ～ | 都立推薦入試 [2 7 日まで] | |
| 2 月 1 0 日 (金) ～ | 都内私立一般入試 |  |
| 1 5 日 (水) | 都立高専入試 | |
| 2 1 日 (火) | 都立一次・分割前期入試 | |
| 2 4 日 (金) | 学年末考査〈英語／理科／美術〉 |  |
| 2 7 日 (月) | 学年末考査〈数学／音楽／保体〉 | |
| 2 8 日 (火) | 学年末考査〈社会／国語／技家〉 | |
| 3 月 4 日 (土) | ひばり文化の日 |  |
| 9 日 (木) | 薬物乱用防止教室
都立二次・分割後期入試 | |
| 7 日 | 救急救命講習 |  |
| 1 5 日 (水) | 卒業式予行練習 | |
| 1 7 日 (金) | 第 6 2 回卒業式 | |

【保護者の皆様へ】

新しい年、2023年を迎えました。昨年は、ひばり中の教育活動に多大なる協力をいただきまして、誠にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

いよいよ昨日より、3年生たちにとって中学校生活最後の学期がスタートしました。登校初日の子供たちは、どの顔もキリリと引き締まっており、新しい年への決意がみなぎっているのをヒシヒシと感じました。心配された新型コロナウイルスやインフルエンザも、現在はそれほど流行しておらず、ホッと胸をなで下ろしているところです。このまま、体調管理に十分留意しながら、大切な時期を乗り切ってほしいと願っております。ご家庭でもご協力の程、よろしくお願い致します。

さて、進路決定へ向けていよいよ大詰め of 時期を迎えます。これまでも、ご家庭でも十分に準備を進めていただいていたと思いますが、ここで再度のお願いがございます。これから、「出願」「入試」「発表」「手続き」など、いろいろ重要な取組が続いていきます。くれぐれも書類関係の準備や提出の漏れなどがないように、十分注意をお願い致します。ご不明な点がございましたら、遠慮なく3学年までお問い合わせください。

最後の学期、子供たちに嬉しい春の便りが訪れることを願って、我々教員一同全力で頑張っていくつもりですので、今後ともよろしくお願い致します。